



地域を育み、大団をつなぐ

2010-2011年度 国際ロータリー会長 レイ・クリンギンスミス

Tsuruoka Rotary Club

国際ロータリー第2800地区

鶴岡ロータリークラブ

平成 22 年 10 月 19 日 (火) 第 2517 回 (本年度第14回) 例会

1959 年 6 月 9 日創立 ● 例会場：東京第一ホテル鶴岡 鶴岡市錦町 2-10 ● 例会日：毎週火曜日 (12:30~13:30)

クラブホームページアドレス <http://www.tsuruokarc.org/>

E-mail: tsuruoka08@rid2800.jp

本日(10/26)のメインプログラム

合同例会

パストガバナー 伊丹 RC 深川 純一 氏

次週(11/2)のメインプログラム

新入会員スピーチ

東京海上日動火災保険(株) 庄内中央支社長 俣野 秀樹 君

会長挨拶 佐藤孝子 職場訪問、女川原子力発電所に行ってきました。

皆さんこんにちは!! 先日の土曜日、日曜日は収穫の秋のイベントが庄内各地で開催されました。今年はマツタケも豊作と聞きました。皆さん食欲の秋を満喫されましたか? 今日皆さんの元気な顔を拝見でき嬉しく思っています。

14日は職場訪問見学会、女川原子力発電所を会員、家族10名、東北電力の職員の方2名の12名で普段見学出来ない内部まで、凄く厳しいセキュリティを通過して案内して頂き貴重な体験をさせて頂きました。長時間の移動でしたがサロン付きのバスで快適なそして皆さんとの会話で楽しい時を過ごす事が出来ました。菅原亨理事、田中委員長には大変お世話になりました。心のこもった企画に感謝申し上げます、有り難うございました。

今月職業奉仕月間の事業として来週(26日)の4クラブ合同例会、深川先生の特別講演会がございましてまた委員会の皆さんよろしくお願い致します。今間会長、鶴岡西クラブの皆さんの御協力もどうぞよろしくお願い致します。23日は山形RC60周年式典に出席して参ります。30日は地区のインフォーマルミーティングのご案内がありました。3年未満の会員の皆さんに連絡させて頂きましたのでご都合が付く方参加お願い致します。31日の南陽臨雲RC10周年式典には祝電をお送りする予定です。

先週の藤川さんのモンゴルのご報告を受け現在高橋WCS委員長が今年度のWCS事業について検討中です。来月もしかするとジャンチブさんとお会いできるかもしれません。実現されますように藤川さんご尽力よろしくお願い致します。

今月のハイライトよねやま128号に地区大会での張旭梅さんの写真と紹介が掲載されていますのでインフォメーションをぜひご覧下さい。張さんは東京米山友愛RCの次年度会長に決定されたそうです。現在8か国会員数33名、きっと素晴らしい会長さんになれることでしょう。

11月のプログラムも盛りだくさん、2日は新入会員の俣野さんのスピーチ、栃木の黒磯RCからもお客様がいっぱいます。9日は蕎麦打ち例会、16日ガバナー公式訪問、23日は祭日で休会、最終例会は夜例会、クラブのインフォーマルミーティング、皆さんの出席よろしくお願い致します。

今月は米山月間、今日の卓話は鶴岡西RCが世話クラブの米山奨学生の臧延青(ゾウエンセイ)さんです。どうぞよろしくお願い致します。

幹事報告 青柳孝治

○ガバナー事務所

①ロータリーレート変更のお知らせ

11月から 1ドル82円

②クラブ・ビルダー賞 申請のご案内 締切10/29

③富樫第2ブロックガバナー補佐

塚原初男ガバナー慰労会のご案内

日時: 11月16日(火) 午後6時から

会場: 東京第一ホテル鶴岡9F 郷味楽

登録料: 5,000円 締切11/8

○会津若松南RC 新ソバ会のご案内

日時: 11/15(月) 18時より

場所: ホテルニューパレス 登録料: 5,000円

出席報告

会員数	39名
出席	22名
出席率	59.46%
前々回確定出席率	84.21%

RI会長 レイ・クリンギンスミス 地区ガバナー 塚原初男

■会長/佐藤孝子 ■幹事/青柳孝治 ■会長エレクト/青柳孝治
■副会長/阿部純次 ■会報委員会/樋渡美智子・嶺岸禮三

事務局: 鶴岡市馬場町11-63 鶴岡産業会館3階 TEL (0235) 28-3375 FAX (0235) 28-3376

ゲストスピーチ

「ロータリークラブに支えられて」

米山奨学生 臧 延 青さん

みなさん今日は。臧延青と申します。私は2005年7月に中国吉林省から来ました。もう5年過ぎました。現在は山大農学部生物資源学科で勉強しています。今年の4月、3年生になりロータリーの米山奨学生になりました。私の日本語はまだです。



日本語は来日してバイトしながら学びました。だから私の先生は沢山の先生です。

私は23歳の時、吉林省の国立大学を卒業し、その大学で助手として働いていました。その時勉強不足を痛感し修士の勉強を始めました。子育てしながら2005年に修士を修了しました。その時主人は日本にいました。主人の指導教官は日本語がまだまだだから修士から勉強した方がいいとおっしゃったので、もう一度修士から勉強していました。私が日本に来た時は主人は修士の2年生でした。私は偶然7月7日に仙台に来ました。吉林省の都長春から仙台まで直通便が週2便飛んでいます。主人は「私の織姫が来ました。」と言いました。

日本に来る前はいろんな書類を準備し勉強する気満々でした。1年半ぶりの主人を見て何か変わった様な気がしました。主人はアルバイトの新聞配達で、鎖骨と肋骨を折って一ヶ月も入院したそうです。私は知りませんでした。授業料と生活費を得るのに大変苦労していたことが解りました。私は2、3日考えて、暫く博士課程を止めて主人の生活を支援しようと思いました。私はアルバイトを決心しましたが、日本語が全然わかりませんでした。最初のアルバイトはりんご園でした。私が日本に来たばかりの頃は弘前に居たのです。りんご園のご主人と奥様が非常に優しくいろんな日本語を教えてくださいました。私は休憩時間には首から提げた100円ショップで買ったメモにいつも教えてもらったことを書いていました。私の最初の日本語の先生でした。

一カ月後二番目のバイトをしました。コンビニでした。今、日本でも中国でも使えない人は雇用しません。でも日本語の話せない私を店長は使ってくれました。「ラーメンどこですか?」「スリッパありますか?」と聞かれても全然わかりませんでした。でも同僚の人達が助けてくれました。そのお陰でその時コンビニの商品ほとんど覚ええました。

次の春に主人は修士を卒業して、指導教官の紹介で山大農学部に入りました。一人娘は4歳でした。国の両親に預けて9ヶ月会っていませんでした。自分の手で育てたいと思って迎えに行きました。ようやく家族三人揃って生活が始まりました。鶴岡は弘前より雪は少なく、方言も激しくなくて鶴岡に来て良かったと思います。(笑) 主人の博士課程が始まり、私のアルバ

イトが始まりました。日本語も出来るようになり、車の免許をとりました。12、3万キロ走った中古車を買いました。その車で昼も夜もアルバイトをしていました。私は日本語がへたなのにお店のバイトではカウンターをするよう言われました。お客さんに注文されて一番間違えやすいことは今でも覚えています。「豚しょうが焼き定食」と「豚しゃけ定食」です。(笑) いつも間違えてお客さんに謝っていました。一番多い時一日四箇所でも働きました。留学生は週に働ける時間に制限があります。主人はその時ロータリーの奨学生になっていました。私はアルバイト代を貯めて自分の入学金と授業料を払って、2008年の10月入学しました。大好きな食品の研究を始めました。アルバイトしながらいい友達も一杯出来ました。24時間電話一本でいつでも助けてくれる友達も出来ました。私は今、日中友好協会と国際村で中国語を教えています。私のそこでの生徒達、たぶん60歳以上だと思いますが、とても優しく、私家に帰って(皆さんから頂いた)野菜や花束を見たらすぐやる気が出てきます。誰かわたしのことを気に掛けてくれているんだと思います。(臧延青さんの研究についてはガバナー月信10月号6ページを参照してください。)

一人娘、中学生になりました。日本に来た頃言葉通じなくて保育園に行くのが嫌がりました。私は仕事の前に保育園に送って行くのですが泣いて、私も保育園の先生も2ヶ月くらい大変でした。でも子どもは環境に直ぐ慣れます。今では日本語ぺらぺらです。でも大変なこともあります。それは中国語を忘れています。(笑) 私は一緒にいてあげられない。今10何時間も研究室にいます。学校を終わっても学童にいます。私が悪いと思いますがしょうがないです。毎日日本の生活を楽しんでます。「ママがんばって就職してね」と言われますが私の仕事があるかどうか分かりませんよ。(笑) 皆さんのお陰で勉強と生活が出来感謝しています。

委員会報告

★出席委員会

○ゲスト

臧延青さん(米山奨学生)

○ビジター

御橋廣真君 東山昭子君 斎藤浩子君(鶴岡西 RC)

○メイクアップされた方

小林 健郎 早寄 弘 佐藤 友行 塚原 初男
藤川 享胤

スマイル

佐藤孝子君 東北電力さんに感謝。臧延青さんのスピーチにも感謝。西クラブの皆さん有難うございます。

菅原 亨君 女川原子力発電所の職場訪問に参加いただきありがとうございます。

越智茂昭君 映画「クロッシング」試写会のご案内です。多くの方に観て頂きたい映画ですので宜しくお願い致します。

藤川享胤君 来年どれだけ奨学生を支援できるかは今年の皆さんの協力で次第です。どうぞ宜しく。